# ピア評価活動に対する日本人英語学習者のメタ認知

遠藤智子(筑波大学) 横森大輔(九州大学) 河村まゆみ(言語アノテータ) 原田康也(早稲田大学)

#### 背景

1980s: 教師主導 > 学び手の学習プロセス重視 学生同士によるピア評価(Topping 1998)

作文指導の一環としてのピア・レスポンス ピア評価活動に対する学生の反応 肯定的・否定的様々な反応がある(原田2015) スピーキング活動へのピア評価活動研究は比較的少ない

#### リサーチ・クエスチョン

学生はお互いのスピーキングを評価することに対してどのような意識を持っているのか?

#### 分析1:学生による評価の変遷

学期開始以降しばらくは5以外の評価もつけるが、 徐々に5ばかりになっていく



「ほとんど答えていない=0」はつけやすいが、1~4は学 生には判断できない・与えることが体面上ためらわれる?

#### 分析3:評価にまつわる自発発話

黙って評価を書くこともあるが、しばしば学生は 自発的なやりとりをする

#### データ:『応答練習』

質問読み上げ(2回) (10秒)

回答(45秒間)

その後、評価

#### 評価の目安

- 5: 与えられた時間を十分に使ってわかりやすく適切な英語で質問に 正しく応答していた。
- 4: 質問に対する回答として、わかりやすく適切な英語だったが、 ところどころ何を言っているかはっきりしないところがあった。
- 3: それなりに質問に応答しようとしていたが、回答が何を言っているか わかりにくいところがあった
- 2: 質問に回答するより、何を言おうか考えている時間の方が長かった。 答えは短かったが、言っていることは理解できた。
- 1: いろいろと発言したが、つながりがはっきりせず、 何を言いたいか不明だった。
- 0: ほとんどずっと黙っていた。

#### 分析2:評価記載方法の創発

「セルフ」=「評価者が評価を言い、回答者が自分で書き込む」 というやり方が徐々に広まるという現象が見られた

- 01 評価者23: ちなみにこれあの(.)自分でやるセルフだから. ま, 5, 5.
- 02 回答者07: いいの? 5でこんなんで.
- 03 評価者15: 自分で書く. 04 回答者07: いいのいいの?
- → 回答者に直接口頭で伝えるため、悪い評価はつけにくい?

評価記入のプロセスが学生間で決まり、名付けられて広まる Cf. クロージング表現 "That's all" "Thank you"の伝播(遠藤他 2014)

# 評価するという行為について

### 01 回答者05: 个絶対全員5だよ(h)ね(h) hh

02 評価者15:5に(したよ)

03 回答者05: (.) .h 全員5だよ. じゃあうち、うちこれ()

04 評価者15: 意味が分からんかった時に(.)ゼロ来たよh (1.0)

06 回答者05: えゼロとかつけて来る人いん[の 07 評価者15: [う(h)んhh

09 回答者05: うん. うちその人と同じ班になりたくない.

10評価者10:5でいい?

11 評価者15: うん、5で.

12 回答者05: やだhh. ゼロ- ゼロってあんの.

1から5じゃ个ないの.

个ゼロから5なんだ。そ(h)う(h)なんhh

### 安直な5?

01 評価者26: 素晴らしいです.

02 (3.0)

あーもう5-5-5つけさしていただきたい

02 回答者27: hhhどうせ全部5だから 03 評価者26: いちいちちょっとつけんのがね。

ちょっと面倒でね. (0.7) 5で.

01 評価者15:5あげちゃう?5あげちゃう?

03 評価者17: (それでいい) 04 評価者15: もうみんな5 あげちゃおう

01評価者12:5点あげる

02 評価者5: さっき5点くれたから S60T07 055

## O点は避けたい?

回答者15: あー、難しい。I think competition is important. So if あー so if the students scored bad grade うーんhh

うーん。えー、どうしよう。やばい。hh ... I don't know. hh

(TK05:あと5秒) I do- I don't know.

01 回答者15: hhス(h)トップ. .hh わかん-

02 評価者10: 初めてのパターン

03 評価者05: 初めてのパ[ターンだった. 04 評価者10: [I don't kn(h)ow. hh

05 評価者05: I don't know(h) は初めて(し-)

(2.7)

07 評価者05: どうしよっかな. (1.4) どうしよっかな.

08 回答者15: だからさ(英語は)だめなんだよ.

(3.6)

10 評価者05: hh かりていい?

11 回答者15: いいよ.

(1.5)

13 回答者15: だからね, ゼロが来るんだよ. 私は.

15番は次の応答では途中で諦めずに答えている

回答者15:よし。今回頑張ったよね。頑張った

#### まとめと今後の課題

- ・ピア評価は評価そのものよりも、スピーキングを聞かせる、モチベーション向上の 手段として利用するべきかもしれない
- ・自己卑下等、他のタイプの発話も分析する必要がある

参考文献 遠藤智子・横森大輔・河村まゆみ・原田康也、2014、「日本人英語学習者による定型表現の使用と習得:言いよどみとクロージングのケース」『日本英語教育学会第44回年次研究 集会論文集』9-16.

原田三千代. 2015. 「協働的フィードバックとしてのピア・レスポンス」『フィードバック研究への招待』東京: くろしお出版 pp.139-179.

Toping, Keith. 1998. Peer Assessment between Students in Colleges and Universities. Review of Educational Research 68(3): 249-276.

研究助成 早稲田大学特定課題研究助成費(特定課題B)課題番号2016B-022『日本人英語学習者の疑問文産出能力:現状調査と形態統語処理自動化による運用能力向上』

早稲田大学特定課題研究助成費(基礎助成)課題番号2016K-028『英語疑問文構築のための形態統語処理能力の現状調査と向上訓練』

科研費基盤研究(B):課題番号15H03226『日本人英語学習者のインタラクション(相互行為)を通じた自律的相互学習プロセス解明』 科研費基盤研究(A):課題番号26244031『学習による気づき・注意機能および相互的同調機能と第二言語情報処理の自動化プロセス』